



TITLE:

Library Service News : Kyoto University Library No. 14

AUTHOR(S):

京都大学附属図書館情報サービス課LSN発行室

CITATION:

京都大学附属図書館情報サービス課LSN発行室. Library Service News : Kyoto University Library No. 14. Library Service News : Kyoto University Library 1995, 14

ISSUE DATE:

1995-10-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/190937>

RIGHT:

LSN

Library Service News

Kyoto University Library

No. 14

10月の図書館

発行：京都大学附属図書館情報サービス課

LSN発行室 1995. 10. 3

記事についてのお問い合わせは

☎ カンター

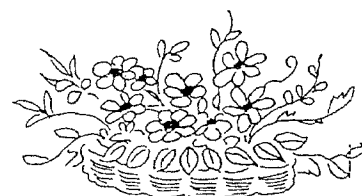
参考調査掛 (753-2636) ⑦

資料運用掛 (753-2632) ②～⑤

雑誌・特殊資料掛 (753-2640) (3階)

相互利用掛 (753-2638) ⑥

編集：後藤・藤澤



京都大学附属図書館開館日程表

10月	開館時間	11月	開館時間	12月	開館時間
(日)	10:00~17:00	1 (水)	9:00~21:00	1 (金)	9:00~21:00
2 (月)	9月の月末休館日	2 (木)	//	2 (土)	10:00~17:00
3 (火)	9:00~21:00	3 (金)	休 館 (文化の日)	3 (日)	//
4 (水)	//	4 (土)	10:00~17:00	4 (月)	9:00~21:00
5 (木)	//	5 (日)	//	5 (火)	//
6 (金)	//	6 (月)	9:00~21:00	6 (水)	//
7 (土)	10:00~17:00	7 (火)	//	7 (木)	//
8 (日)	//	8 (水)	//	8 (金)	//
9 (月)	9:00~21:00	9 (木)	//	9 (土)	10:00~17:00
10 (火)	休 館 (体育の日)	10 (金)	//	10 (日)	//
11 (水)	9:00~21:00	11 (土)	10:00~17:00	11 (月)	9:00~21:00
12 (木)	//	12 (日)	//	12 (火)	//
13 (金)	//	13 (月)	9:00~21:00	13 (水)	//
14 (土)	10:00~17:00	14 (火)	//	14 (木)	//
15 (日)	//	15 (水)	//	15 (金)	//
16 (月)	9:00~21:00	16 (木)	//	16 (土)	10:00~17:00
17 (火)	//	17 (金)	//	17 (日)	//
18 (水)	//	18 (土)	10:00~17:00	18 (月)	9:00~21:00
19 (木)	//	19 (日)	//	19 (火)	//
20 (金)	//	20 (月)	9:00~21:00	20 (水)	//
21 (土)	10:00~17:00	21 (火)	//	21 (木)	//
22 (日)	//	22 (水)	//	22 (金)	//
23 (月)	9:00~21:00	23 (木)	休 館 (勤労感謝の日)	23 (土)	10:00~17:00
24 (火)	//	24 (金)	9:00~21:00	24 (日)	図書整備等による休館日
25 (水)	//	25 (土)	10:00~17:00	25 (月)	//
26 (木)	//	26 (日)	//	26 (火)	//
27 (金)	//	27 (月)	9:00~21:00	27 (水)	//
28 (土)	10:00~17:00	28 (火)	//	28 (木)	//
29 (日)	//	29 (水)	//	29 (金)	//
30 (月)	9:00~21:00	30 (木)	月末休館日	30 (土)	//
31 (火)	月末休館日			31 (日)	//

上記日程に変更のある場合はその都度掲示いたします。

平成7年度秋季展示会

「舎密局から三高まで」

会期 平成7年10月16日(月)～ 10月27日(金)

会場 3F 展示ホール



OPAC/TSSを研究室からご利用の皆様へ



本年3月までに、OPAC/TSSによる蔵書検索をご利用の研究室で、申請時と現在の利用状況に下記のような変更が生じている場合は、お手数ですが**10月中旬に**参考調査掛までお申し出ください。

* 申請者と現在の利用者が異なっている場合

* 申請者が卒業・転出し、後任の方が使用している場合

* 着任・講座配属時からOPACが利用できる状態にあり、申請者がわからない場合

OPAC/TSS利用番号は、京大在籍の申請者に対して発行しています。利用申請者の卒業や転出が確認された場合、利用番号の抹消が行われることがありますのでご了承ください。上記の状態での利用者が継続して検索を希望する場合は、改めて使用者名での申請をお願い致します。

・なお、今年3月発行の『User's Manual第2版』の入手ご希望の方も、本館1F・参考調査カウンターまでお申し出ください。

(参考調査掛：⑦カウンター／内線2636/2637 FAX(752)2991)



※ 請求記号がなくちゃ始まらない ※

みなさんがカウンターで本を請求される時、一番必要な情報は何だと思いますか？書名でしょうか、著者名でしょうか？私たちがすぐに本を取りに行ったり、所在を指示したりするために（もちろんみなさんがありかを突き止めるためにも）一番必要なのは**請求記号**—まあ、本の住所ですね—というものです。カードやOPACで検索すると数字やアルファベット、カタカナが混在した記号を目にするはずです。例えば、

1-01/9/99、RA/111/413、EC/26/A1 etc..

といった感じです。京大附属図書館には、数字で始まるもの（旧分類）とアルファベットで始まるもの（新分類）の2種類の請求記号があって、旧分類は京大独自の分類法、新分類は国立国会図書館分類法（NDLC）によっています。

請求記号がわかったら、次はそれがどこにあるのか（開架か書庫か）特定しなければなりません。OPACであれば画面に出てきますので見落とさないようにしましょう。（ただし、新聞ラウンジにあるOPACでは「所蔵」キーを押さないといけません。）一方、カードでは特定できませんのでカウンターでお尋ね下さい。そしてここまでくれば、みなさんが書架へ行って本を見つけるか、カウンターで請求するか、いずれかの行動が決まるのです。簡単にまとめると以下の要領です。

請求記号を見つける＝OPAC→配架場所を確認＝開架→書架へ

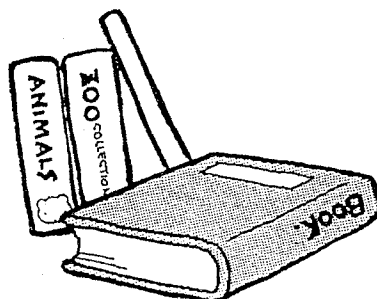
＝庫内→カウンターへ

＝カード→カウンターで聞く＝開架→書架へ

＝庫内→カウンターへ

ところでくれぐれもID番号（例：95012345）と請求記号を間違えないで下さい。ID番号では本を探せません。

（資料運用掛）



新規購入新聞・雑誌案内

週刊誌「AERA」

9 / 25号 -

2Fロビーラウンジにあります。

新聞

Financial Times

International Herald Tribune

Wall Street Journal

10月2日号 -

1F新聞ラウンジにあります。

(雑誌・特殊資料掛)

文献複写の依頼から到着まで (公・私立大学・国会図書館編)



たまに、カウンターで「私立大学図書館へ文献複写依頼はできますか？」と尋ねられることがあります。国立大学以外の公・私立大学図書館、国立国会図書館等への文献複写依頼も受付けています。でも必要な文献が国立大学、私立大学両方に所蔵している場合は国立大学を優先させています。公・私立大学の場合、支払方法や申込み方法がいろいろで、今のところ国立大学の方が便利だからです。公・私立大学等への依頼は国立大学間の文献複写申込用紙とは異なりますので、お申し出ください。

公・私立大学への文献複写依頼はOn Line (ILL System)と郵送とで行っています。公・私立大学ではまだILL Systemに参加していないところもありますので、そのような場合は郵送で依頼をしています。国立国会図書館については文献複写申込書をFAXで送っています。



複写物が届きますと国立大学複写依頼の時と同様に、申込者に電話でご連絡します。料金および支払い方法は、各図書館によって異なります。複写料金の単価をお知りになりたい方はカウンターでおたずねください。また、支払い方法につきましても各図書館によって異なりますが、大部分は郵便振替・切手・銀行振込となっています。カウンターに来られましたらまず複写物をご確認ください。支払い方法が郵便振替・銀行振込の場合は、料金を所定の口座に振り込んでいただいてから、受領証と引き換えに複写物をお渡しすることになっています。少々ご面倒ですが、ご了承ください。

依頼からコピー到着まで

公・私立大学

およそ1週間から2週間ぐらい

国会図書館

およそ1ヶ月ぐらい

(相互利用掛)

館内では飲食禁止です ●*

館内に、ジュース・お菓子等を持ち込んで飲食している人がいますが、図書館は食堂ではありません。図書や机、椅子の汚損防止のためにそのような行為は禁止しています。気をつけて下さいね。

(資料運用掛)

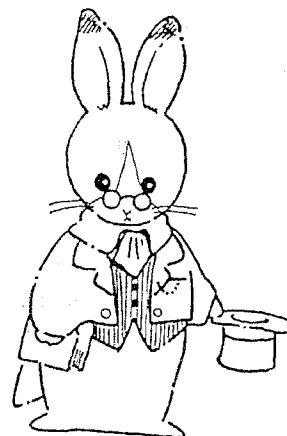
📖 秋のイベントのお知らせ 📖

* 平成7年度附属図書館展示会

「舎密局から三高へ」

会期 平成7年10月16日(月) - 10月27日(金)
月-金 9:30 - 17:00
土・日 10:00 - 16:30
(入場は閉室30分前までです)

場所 附属図書館展示ホール(3階)



// 講演会 // 「京都大学百年 - 創設のころ」

講師 海原 徹教授(京都大学大学院人間・環境学研究科)
日時 平成7年10月24日(火) 13:30 - 15:00
会場 附属図書館AVホール(3階)

..... 舎密(せいみ)とは、幕末から明治初期にかけての化学の呼称です。今年度の展示会では、総合人間学部との共催で明治2年に大阪に設立された舎密局から昭和25年の第三高等学校解散式までを様々な資料でたどります。

* 平成7年度国立大学図書館公開事業

「幕末・明治期日本古写真展 - 忘れられた日本の風景、風俗、資料展」

会期 平成7年11月6日(月) - 11月12日(金)
月-金 9:30 - 17:00
土・日 10:00 - 16:30
(入場は閉室30分前までです)

場所 附属図書館展示ホール(3階)

// 講演会 // 「^{維新}写された幕末・明治」

講師 白幡 洋三郎助教授(国際日本文化研究センター)
日時 平成7年11月8日(水) 15:00 - 16:30
会場 附属図書館AVホール(3階)

..... 国立大学図書館協議会主催の全国巡回展です。長崎大学附属図書館図書館の所蔵する幕末、明治の古写真のほかに京都大学附属図書館所蔵の幕末明治期の文物も展示されます。

どちらの展示会、講演会とも入場無料です。ぜひご来場下さい。

(雑誌・特殊資料掛)